

全国にどう広げるか

取組自治体で今、何が起きているか

▶ 現場で起きている変化の兆しと課題※

- ジェンダーギャップ解消に取り組む企業が増えた（豊岡市・気仙沼市）
- 地域でリーダーシップを発揮する女性が生まれた（豊岡市・気仙沼市・南砺市・池田市）
- 経済界を巻き込み、企業にアクションが生まれる兆しが見えた（富山県・宮崎市）
- △ 首長・担当者が変わると取組が止まる自治体も
- △ 「ジェンダーギャップ解消＝男女共同参画部門に閉じたアジェンダ」とされ、庁内の縦割り意識が壁になる
- × 首長・幹部の理解がないと予算がつかず、3年以上継続できない

国に求められる支援

継続性

3年以上の伴走型
補助スキームの整備

首長巻き込み

首長向け好事例
サミット・勉強会の設置

縦割り打破

省庁横断の地域支援スキームの
整備

可視化支援

市町村単位のデータの
定期収集・公表

取組自治体で変化は確実に起きている。しかし「続ける仕組み」と「未着手自治体への波及の仕掛け」がなければ、点で終わる。